

「ココロ合せ♡チカラ合せ」 防災ネットワーク通信

あなたとご家族の生命を守る知見を備えましょう

2023(令和5)年2月28日／第60号

向日葵はわが街のシンボル



風早北部地域ふるさと協議会 編

発災時に安全な行動がとれるように

☆避難行動を考える講習会結果より-②☆

本紙面第58号の続報です。昨年11月26日に実施された「災害時の避難行動を考える講習会」で学びましたポイントとして、3点のうちの2点目をお知らせします。

今回は、「避難所への住民の移動に際しては、避難所の安全性を確認するため、是非「一時(いっとき)避難場所」を設けましょう。次ページ掲載地図上に示したのは、風早北部地域内で既に避難訓練として利用されている公園等の場所で、一時避難場所になり得るところになります。

一時避難所の設置の目的は？

既に各地域で定められている柏市指定避難所が、必ずしも安全とは限らず、かつそこまでの経路にも危険箇所があるかもしれません。避難住民が二次災害に巻き込まれないよう、安全性の高い土地で緩衝地となる場所を決めておきましょう。



ちょっと言わせて・・・

最寄りの指定避難所である各学校は、夜間や休日は屋内が施錠されます。学校管理者が居ない時間帯にもし災害が発生した場合でも、避難所へ住民が移動できるよう、是非学校側と団体代表者が協議して、体育館等の合鍵を保管できるようにしましょう。

現在当地域内では、風早中学校、大津ヶ丘中学校及び大津ヶ丘第一小学校の体育館の鍵を、関係の周辺地域団体責任者にも保管されています。また二松学舎大学には、校門に守衛室があり、基本は休日日中などは守衛室対応で学校内グラウンドへの避難が可能となるような合意形成が、これまでに学校側との間で確立しています。

上記4か所以外の指定避難所（具体的には、大津ヶ丘第二小学校、風早北部小学校、県立沼南高等学校）との間で、関係する地域団体において、体育館等の合鍵保管を目指した学校関係者との協議を期待します。『住民の命に繋がりますので、問題の後回しだけは避けましょう。

一時避難場所の設定を検討し住民間で共有しておきましょう

我孫子市

